

---

# 第 10 回日本医療安全学会

## 学術総会開催趣意書

---

会期 令和 6 年 4 月 13 日(土)～ 4 月 14 日(日)

開催場所 東京大学本郷キャンパス

伊藤国際学術研究センター・福武ホール

総会長 渋谷 健司 (東京財団政策研究所研究主幹)

小林 正人 (埼玉医科大学脳神経外科教授)

藤井 千枝子(慶應義塾大学看護医療学部教授)

副総会長 安田 あゆ子(藤田医科大学病院教授)

岡村 世里奈(国際医療福祉大学准教授)

藤澤 大介 (慶應義塾大学医学部准教授)

## 目次

趣意書 .....	3
開催概要 .....	4
収支予算書 .....	5
プログラム集 広告募集要項.....	6
企業展示出展募集要項 .....	7
ランチョンセミナー募集要項.....	8
スポンサード講演.....	9
寄付金募集要項.....	10

## 趣 意 書

### Reimagine ～ 「人間の安全保障」から考える医療安全の将来 ～

謹啓、皆様におかれまして益々ご盛栄のこととお喜び申し上げます。

このたび、第10回日本医療安全学会学術総会を令和6年4月13日(土)・14日(日)、東京大学本郷キャンパスにて開催いたします。

近年の我が国は少子高齢化や医療費の高騰などにより、医療システムの持続可能性が脅かされています。また、新型コロナウイルスや世界的危機により、社会の問題や格差が浮き彫りになりました。医療安全も例外ではありません。医療ニーズの多様化や超過勤務の問題など、医療安全システムの持続的な強化と発展にはどのような取り組みが必要でしょうか。

安全な医療環境は安心感を提供し、患者と医療提供者が健康を追求できる状況を作り出します。しかし、将来に対する不安感が広がっています。健康指標や経済状況が改善しているにもかかわらず、人々の不安感は増大しています。今後は個々がリスク管理を行い、不安定な時代に適応し、また社会の「分断」に立ち向かう必要があります。このような時代において、私たちが必要とする考え方の一つが「人間の安全保障」です。個人の保護とエンパワーメントに加え、人々の連帯が求められ、信頼の構築が最も重要な要素となります。

医療分野では、個別化や精密化の進展により、「自分が主治医になる」というアプローチも現実味を帯びてきました。しかし、一方で社会の分断やセグメント化も進行しています。現在の政治社会経済システムの過渡期にあたり、日本医療安全学会学術総会は10回目の開催を迎え、医療安全を「人間の安全保障」という視点で再定義し、将来に向けた取り組みについて考える機会を設けたいと考えています。

医療安全に関わるすべての関係者が一堂に会し、医療安全システムを「Reimagine(再創造)」することで、新たな展開が生まれる契機となることを期待しています。アカデミア、民間、省庁、政治、メディアなど多様な分野の参加者による積極的で本質的な議論が求められます。

学術総会では、基調講演(特別講演・招聘公演)、シンポジウム、一般演題、ポスター発表などのプログラムが予定されています。ただし、学会の運営には学会員や参加者からの参会費などの資金が必要です。皆様のご協力とお力添えを心からお願い申し上げます。当学会の趣旨にご賛同いただき、セミナーの共催、出展、広告掲載、ご寄付など、いかなる形であってもご協力いただければ幸いです。

最後になりますが、関係各位の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

謹白

令和5年6月吉日

第10回日本医療安全学会学術総会

代表総会長 渋谷 健司 (東京財団政策研究所研究主幹)

共同総会長 小林 正人 (埼玉医科大学脳神経外科教授)

藤井 千枝子 (慶應義塾大学看護医療学部教授)



# 開催概要

## 1. 総会名及び代表者

総会名：第10回日本医療安全学会学術総会

総会長：代表総会長 渋谷 健司（東京財団政策研究所研究主幹）

共同総会長 小林 正人（埼玉医科大学医学部脳神経外科教授）

藤井 千枝子（慶應義塾大学看護医療学部教授）

## 2. 大会の内容

<会期> 令和6年4月13日(土)～4月14日(日)

<会場> 東京大学本郷キャンパス 伊藤国際学術研究センター・福武ホール

<学会規模> 予定参加者 約1000名

<参加対象者> 病院経営者、病院長、医療行政担当者、総括医療安全管理者、医科医療安全管理者、歯科医療安全管理者、医薬品安全管理者、医療機器安全管理者、臨床医、薬剤師、保健師、看護師、在宅医療関係者、ケアマネージャー、介福祉介護士、臨床工学士、放射線技師、検査技師、院内法務担当者、弁護士、研修医、学生、医療産業従事者、行政関係者、患者団体、NPO、医療・介護・福祉関連企業、メディア関係者など

## 3. 大会の目的

近年の医療システムは持続可能性が脅かされ、医療安全も例外ではない。安全な医療環境は患者と医療提供者の健康を追求するために重要であるが、将来への不安感が広がっている。こうした状況の中においては、個々人の保護とエンパワーメント、社会の連帯、そして、信頼の構築が必要であり、まさに「人間の安全保障」の考え方が重要となる。日本医療安全学会は第10回学術総会を通じて、医療安全に関わる全ての関係者が一堂に会し、学際的な熟議を通し、将来の医療安全システムを「Reimagine(再創造)」し、その向上と発展を促進する。

## 4. 開催計画の概要(予定)

- 1) 主要プログラム(総会長講演、特別講演、招聘講演、次期総会長挨拶、シンポジウム企画)
- 2) 一般演題(口頭・ポスター)
- 3) ランチョンセミナー
- 4) 企業展示
- 5) 各種ワークショップ・ネットワーキング

### 【学会事務局】

〒431-3125 静岡県浜松市東区半田山1-20-1

国立大学法人浜松医科大学 総合人間科学・基礎研究棟306号室

電話：053-433-3812 Eメール：office@jpscscs.org

### 【運営事務局 株式会社 Memento】

〒104-0061 東京都中央区銀座1-22-11 銀座大竹ビジデンス2階

Eメール：jpscscs10th@memen-to.jp ※原則、ご連絡はメールからお願い申し上げます。

## プログラム集 広告募集要項

広告媒体： 第10回日本医療安全学会学術総会 抄録集

配布対象： 第10回日本医療安全学会学術総会 参加者のうち、抄録集を購入した者

部数/版型： 800部/A4版

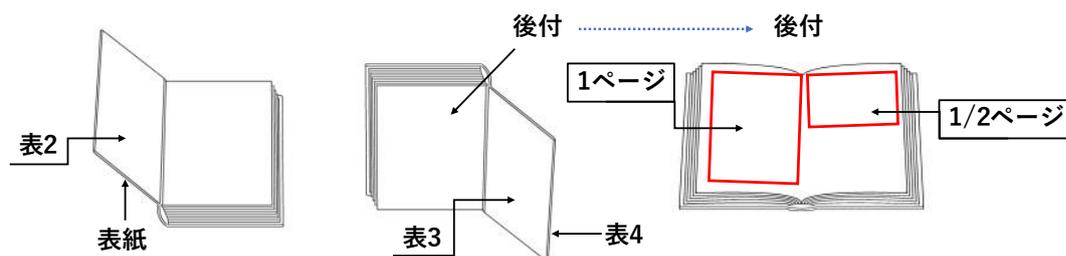
広告掲載費・募集数： 広告掲載費総額： 1,890,000円

1. 後付 1/2ページ モノクロ 50,000円(募集数20口)
2. 後付 1ページ モノクロ 100,000円(募集数5口)
3. 表2 1ページ モノクロ 130,000円(募集数1口)
4. 表3 1ページ モノクロ 120,000円(募集数1口)
5. 表4 1ページ モノクロ 140,000円(募集数1口)

\*後付の掲載順等についてはご一任願います。

広告申込締切日：令和6年1月19日(金)

広告原稿締切日：令和6年1月31日(水)



学術総会HP上の「企業の皆様へ」のページより広告募集要項をご確認の上、お申し込み及びデータの入稿をお願いいたします。「企業の皆様へ」のページは2023年秋に公開予定です。また、お振込については下記の振込先にお振込いただきますようお願いいたします。

お振込み締切日：令和6年2月28日(水)

お振込先

銀行支店名: みずほ銀行 本郷支店 支店番号: 075 口座番号: 普通 4092033

口座名義: JPSCS 総会 (ジェイピーエスシーエス ソウカイ)

お問い合わせ先 (運営事務局)

株式会社 Memento

〒104-0061 東京都中央区銀座1-22-11 銀座大竹ビジデンス2階

Eメール: jpscs10th@memen-to.jp

## 企業展示出展募集要項

展示会場：東京大学本郷キャンパス  
伊藤謝恩ホール ホワイエ

日程：令和6年4月13日(土)～4月14日(日)

搬入：令和6年4月13日(土)10時～11時

搬出：令和6年4月14日(日)11時～12時



出展費：(予定：20社)

1)医薬品・機器 100,000円/1小間(スペース渡しのみ)

注1)上記金額には展示スペース、バックパネル、机4個分が含まれております。特別電気工事は行うことができません。電気使用量が多い展示はお断りさせていただくことがございます。

注2)郵送をご希望の場合には、時間指定の上、郵送していただくことが可能です。郵送方法については追ってご連絡させていただきます。

2)書籍 10,000円/1小間(1小間=机4本、机1本追加毎に5000円の追加料金)

書籍展示かどうかの判断は主催者側で決定させていただきます。

小間の割り当て：申込み締切後、主催者で決定いたしますので、ご一任願います。

出展の取消：出展申込後は、主催者側が不可抗力と認めた事故以外は、取消はできません。従って、出展料金の返却もいたしかねますので予めご了承ください。

**申込締切日：令和6年1月31日(水)**

学術総会HP上の「企業の皆様へ」のページより広告募集要項をご確認の上、お申し込みをお願いいたします。「企業の皆様へ」のページは2023年秋に公開予定です。お申し込み受付け後にご請求書をお送りします。ご請求書に記載の振込期日までに下記の口座へお振込ください。

<お振込先>

銀行支店名：みずほ銀行 本郷支店 支店番号：075 口座番号：普通 4092033

口座名義：JPSCS 総会 (ジェイピーエスシーエス ソウカイ)

<お問い合わせ先(運営事務局)>

株式会社 Memento

〒104-0061 東京都中央区銀座1-22-11 銀座大竹ビジデンス2階

Eメール：jpscsl0th@memen-to.jp

## ランチョンセミナー募集要項

日程：令和6年4月13日(土)

会場：東京大学本郷キャンパス 伊藤謝恩ホール・福武ホール

共催費用：500,000円



伊藤謝恩ホール



福武ホール

### \* 共催金に含まれるもの (基本仕様)

- プログラム関係費 (抄録掲載、共催企業名掲載)
- 音響、照明設備使用料 (学術集会で使用を予定している機材)
- 発表用機材および備品使用料 (スクリーン、プロジェクター、レーザーポインター等)

### \* 共催金に含まれないもの

- 座長旅費謝礼
- 講師旅費謝礼
- 座長演者用お弁当・飲料代

共催の取消：共催申込後は、主催者側が不可抗力と認めた場合以外は、取消はできません。従って、共催費の返却も致しかねますので予めご了承ください。

申込締切日：令和5年11月30日(木)

学術総会 HP 上の「企業の皆様へ」のページより広告募集要項をご確認の上、お申し込みをお願いいたします。「企業の皆様へ」のページは2023年秋に公開予定です。お申し込み受付け後にご請求書をお送りします。ご請求書に記載の振込期日までに下記の口座へお振込ください。

<お振込先>

銀行支店名：みずほ銀行 本郷支店 支店番号：075 口座番号：普通 4092033

口座名義：JPSCS 総会 (ジェイピーエスシーエス ソウカイ)

<お問い合わせ先(運営事務局)>

株式会社 Memento

〒104-0061 東京都中央区銀座 1-22-11 銀座大竹ビジデンス 2階

メール：jpscs10th@memen-to.jp

## スポンサード講演募集要項

日程：令和6年4月13日(土)～14日(日)

会場：東京大学本郷キャンパス 伊藤謝恩ホール・福武ホール

共催費用：500,000円



伊藤謝恩ホール



福武ホール

### \* 共催金に含まれるもの(基本仕様)

- プログラム関係費(抄録掲載、共催企業名掲載)
- 音響、照明設備使用料(学術集会で使用を予定している機材)
- 発表用機材および備品使用料(スクリーン、プロジェクター、レーザーポインター等)

### \* 共催金に含まれないもの

- 座長旅費謝礼
- 講師旅費謝礼

共催の取消：共催申込後は、主催者側が不可抗力と認めた場合以外は、取消はできません。従って、共催費の返却も致しかねますので予めご了承ください。

**申込締切日：令和5年11月30日(木)**

学術総会HP上の「企業の皆様へ」のページより広告募集要項をご確認の上、お申し込みをお願いいたします。「企業の皆様へ」のページは2023年秋に公開予定です。お申し込み受付後にご請求書をお送りします。ご請求書に記載の振込期日までに下記の口座へお振込ください。

<お振込先>

銀行支店名：みずほ銀行 本郷支店 支店番号：075 口座番号：普通 4092033

口座名義：JPSCS 総会 (ジェイピーエスシーエス ソウカイ)

<お問い合わせ先(運営事務局)>

株式会社 Memento

〒104-0061 東京都中央区銀座1-22-11 銀座大竹ビジデンス2階

Eメール：jpscscs10th@memen-to.jp

## 寄付金募集要項

寄付金の名称：第 10 回日本医療安全学会学術総会支援寄付金



赤門

伊藤国際学術研究センター

情報学環・福武ホール

募金の目的：第 10 回日本医療安全学会学術総会の準備、運営等に係わる諸経費にあてます。なお、拠出いただきました寄付金は、各社が公表することについて了承いたします。

寄付金額：1 口 200,000 円より

**募金期間：令和 6 年 1 月 31 日(火)まで**

学術総会 H P 上の「企業の皆様へ」のページより寄付金募集要項をご確認の上、お申し込みをお願いいたします。「企業の皆様へ」のページは 2023 年秋に公開予定です。また、お振込については下記の振込先にお振込いただきますようお願いいたします。

<お振込先>

銀行支店名: みずほ銀行 本郷支店 支店番号: 075 口座番号: 普通 4092033

口座名義: JPSCS 総会 (ジェイピーエスシーエス ソウカイ)

<お問い合わせ先(学会事務局)>

国立大学法人浜松医科大学 総合人間科学・基礎研究棟 306 号室

〒431-3125 静岡県浜松市東区半田山 1-20-1

電話：053-433-3812 Eメール：office@jpscscs.org